



## 地域運営学校の新たな体制

地域全体で子どもたちの学びと育ちを支える



まずは  
お近くの学校の  
ホームページを  
チェック!

**Q** もっと地域と一緒に子どもたちの学習を支援し、育てていくのが良いと思うのですが、地域住民や保護者が参加できる仕組みはありますか？

**A** 学校という場でより一層地域と一緒に子どもたちを育てていくため、4月から「地域運営学校」の仕組みが新しくなります。名称を「学校運営協議会」とし参加しやすい場とすることで、地域とつながり、子どもたちが地域の方から多くの学びを得られるようになります。

放課後の学習支援や学校における様々な活動は、学校運営協議会に設置される「活動グループ」が担い、どなたでも気軽に参加できる仕組みをつくっていきます。

学校と地域が協働する幅広い活動を通じて、地域の活性化を図り、「地域のコミュニティづくりに貢献できる学校」を目指して取り組んでいきます。



☎地域学校連携課 ☎5432-2739 FAX5432-3025 区HPQ 30171

## 小学校における朝の開門

保護者の多様な働き方を支える

**Q** 今後、子どもが小学校にあがると、保育園より登校時間が遅くなるので、出勤時間を後ろ倒しにしなければなりません。早く学校に登校した子への対応はどうなっていますか？

**A** 共働き世帯の増加など、保護者の働き方が多様化している背景を踏まえ、登校時間よりも早く登校する児童へ対応するモデル事業を実施しています。午前7時45分に小学校の門を開け、校舎内に入る時間まで、教員に代わりスタッフが児童を見守ります。子どもたちが安心して過ごすことができる環境を整え、保護者の不安を解消します。今後も順次、実施する学校を拡大していきます。



☎地域学校連携課 ☎5432-2739 FAX5432-3025

## 区立中学校部活動の地域連携・地域展開

生徒一人ひとりの希望に応じた活動を、  
地域とともにサポートする

**Q** 中学校の部活動の運営は、地域が担っていくと聞きました。部活動は今後、どう変わのでしょうか？

**A** 生徒一人ひとりが希望する活動を継続して行えるよう、教員の適正な関わりのもと、持続可能な運営体制を整備していきます。

現在、地域の人材が部活動の技術的な指導等に携わる「地域連携」に取り組むとともに、学校部活動を段階的に地域クラブ活動に移行していく「地域展開」を見据えた検討を進めています。この取り組みにより部活動の幅が広がり、高いレベルで優秀な成績を収めることを目指す生徒から、純粋に活動を楽しみたいと考える生徒まで、誰もが将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保につながります。



☎地域学校連携課 ☎5432-2723 FAX5432-3025  
区HPQ 2003

## インクルーシブ教育の推進

誰もが自分らしく学校生活を送ることができるように

**Q** うちの子のクラスでは、多様な個性や背景を持つ子が多くいます。区のインクルーシブ教育に関する考え方を教えてください。

**A** 「せたがやインクルーシブ教育ガイドライン」を策定し、全ての子どもが同じ場所で仲間としてともに学び、誰もが自分らしく学校生活を送ることのできる教育を目指しています。

子どもたちは、性別も年齢も、育ち暮らす環境や資質もそれぞれです。学びを深める速度やリズムも異なるため、一人ひとりに応じた学びによって子どもたちの可能性を伸ばすことができる教育を推進しています。



☎教育指導課 ☎5432-2706 FAX5432-3041  
支援教育課 ☎6453-1512 FAX6453-1534

区HPQ 1791



## 4月1日開校! 学びの多様化学校「北沢学園中学校」

学びの多様化学校(不登校特例校)として、区立北沢学園中学校を開校しました。不登校または不登校傾向の生徒の実態に配慮した特別の教育課程を編成し、生徒一人ひとりのチャレンジ意欲や個性を伸ばし、社会の一員として自立する力を育む教育活動を行います。



▲普通教室



▲リラックスルーム

☎教育相談課 ☎6453-1511 FAX6453-1534 区HPQ 1395